

高校2年

来たるべき将来を見据えて。

高校2年生で行われる授業は、学校では味わうことのできない、入試に必要な不可欠な知識に焦点を当てた「点を伸ばすため」の授業です。知識と応用力の両面においてバランスよく入試へ向けた基礎体力を培うべく「筋力トレーニング」と「実戦経験」を組み合わせた指導で志望校への距離を一気に縮めていきます。

志望校がはっきりと標的に入る。それが高2クラスの使命です。

開講講座のご紹介

英語

大学入試を見据え、文法・語法と長文読解を二本の柱とした、実践的な問題演習と講義を行います。センターの英語なんて楽勝だね！と言えるようになるのは勿論ですが、その先にある敵を見据え重厚な英文読解にも取り組みます。授業で使用される教材は、実際に入試問題を体系的に編集したオリジナルの教材を利用し、小手先にとどまらない英語力を養成します。

また、基礎体力を身につけるため、授業前に、小テストが行われます。約1200問の文法問題と入試レベルの英単語約1500語を範囲として、毎回ランダムに出題され、繰り返しテストすることで、徹底した知識の養成を図ります。

数学

ときには分野別に、ときには分野に縛られない良問演習を行います。毎回、5題程度の予習を課し、予習された答えはすべて講師が目を通し、授業の中でその添削結果を活かした臨場感あふれる授業が行われます。正確な記述力と計算力、そしてねばり強い思考力を徹底的に鍛え上げます。

そもそも、数学の問題に接するにあたって、一番重要なのは、どうやって問題を切り込んでいくか、という序盤の思考力です。難関大学で出題されるいい問題というのは、「切り口」が何通りもあるわけで、いわば一匹の魚の調理法がいくつもあるが、最後はおいしくいただくというのに似ているわけです。もちろん、おいしくいただくには、切るだけではダメで、手間（制限時間や計算の複雑さ）や調理（スジの通った答案にすること）が重要で、中盤、終盤にわたっても数学の問題を解くというのは、すごくエネルギーを必要とするものなのです。

そこで、西荻塾では、塾生たちとひたすら語り合います。目の前の入試問題、テキストの問題について、切り口から調理法まで徹底して語ります。問題の背後にある原理原則まで語り合います。そうやって地道にやるしかないし、でも、地道にやれば、必ず力がつく、そういう科目でもあります。

国語

高2の授業では、12月までは、現代文及び古典の授業を隔週で開講しています。いずれかのみ受講も可能。

【現代文】

センター試験の本試験問題と国公立の記述問題を利用して、正確な読解力と論理力、記述力を鍛えます。・・・そう言われても、ありきたり？

では、通信販売スタイルで。

西荻塾の現代文の授業、ヤバイみたい。

難解難読どんな文章にも応用できる正確な読解のノウハウが選り抜かれたオリジナル問題集にぎゅっしりつまっているってよ。

かといって、小手先テクニック（正解既にあるきでほら！こんなテクあるよって結果論に過ぎないでしょ？実際の入試でそれが必ず使えるとは限らないのに・・・そして、小手先に頼って逆に大げがすることもあるのに・・・）を売りにすることはなく、いつでもどこでもきちんと誤魔化さない読解法をスマートに講義して、かつ、添削を通して鍛え直してくれるんだって。

Wow！それは、一度受けてみようじゃないか。

【古典】

高2の諸君には、端的に古典の授業にお誘いしたい。

古典嫌いか？・・・無理もない。

古典の話つまらないんだけど？・・・そうかもな。

古典って実社会で役に立つの？・・・さあ（笑）？

でも、一番点取りやすいんだぜ。ほんとに（点が取れる＝面白くなってくるのも古典なんだけどな）。

いま、遠ざけると、高3で古典がやばいとか、言っている暇、ないですよ？（英語の担当も数学の担当も皆がうなづく）高2が終わるまでに、普通に点が取れるようにしておこう。

*小テスト毎回実施

【理科（物理・化学）】

高2からは、主に理系志望の生徒を対象として、理科のクラス授業が始まります。独自の高2カリキュラムにより、高2のうちに固めておきたい分野のエッセンス、ひいては高3になって理科を飛躍的に得点源とするための講義になります。理系で勝敗を分けるのは間違いなく理科です。高2のうちから意識的に理科の学習に取り組んでおくことは入試はもちろん、理系で生きていくための基本であると信じて授業を組み立てています。

しっかり考えて解く。高2ならではの理科の授業です。

※物理・化学各60分授業

(2学期以降は各90分)

◆◆◆ 西荻塾の特徴

添削とソクラテスマソッド

授業では、一方通行の講義形式はとらず、受験生達と密のコミュニケーションを図りながら、受験生達が自分の現在の力と向き合う環境を整えています。授業の全てにおいて、受験生達の答案に講師が目を通し、添削を行います。



試験会場でのコミュニケーション手段は、答案用紙と受験生が握った筆記具のみ。添削結果をそのまま授業に活かすことで、受験生が自らの努力の結果と持てる実力を余すところなく答案にぶつけられるための指導を行います。そのため、クラス授業の定員は7名とさせていただきます。

切磋琢磨して伸びる

西荻塾では、受講生どうし在籍校は異なれど、お互いに刺激し合いながら、ともに目標に向けて突き進んでいく雰囲気があります。クラスの仲間どうし、短期・長期の目標を定めあい、そしてそれをお互いに検証しながら、勉学に励む様子をしてしばしば目にします。何もそれを必須としているわけではないのですが、ともに戦っていく仲間の存在は努力を継続する何よりももの助けとなります。西荻塾では、そのような雰囲気作りに努めています。



授業だけではない手厚さ

授業・授業外の両輪指導

西荻塾では、授業外指導に力を入れています。大学受験で合格をつかめるか否かは、授業のみならず、自ら主体的に努力をすること、すなわち、授業と平行して自学自習を的確に行えるかにかかっています。学年を問わず、塾生たちと密のコミュニケーションを取りながら、フルサポートで塾生たちの学習を支援します。



塾生全員が持てる力を最大限に発揮するために

西荻塾では、受験期（目安：高3生・卒生の7月以降）になりますと、クラス授業のみならず、授業外の時間帯において、それぞれ一人一人の塾生の志望に合わせて、各人別の指導をさらに強化していきます。自習のやり方、科目別のエネルギーの配分、長期休暇の過ごし方、日々の時間の使い方や進路の相談、直前期何を優先すべきか…もろもろと、受験生の悩みに正面切ってぶつかっていく体制です。単なる「授業屋さん」ではない、君たちと一緒に戦っていく当塾専任講師たちが、対話を繰り返し、塾生たちとがっちりとした信頼関係を築き上げていきます。講師と塾生がともに笑い、ともに苦しみ、ともに泣く。古いと言われても、西荻塾はこのスタイルを貫き通します。そのため、スタッフが最大限、塾生に熱意を捧げ、時間を確保できるよう、学年ごと全体20名と定員を設けています。

※現在の定員充足状況についてはお問い合わせ下さい。

【常設自習室】

主に高校生が利用する本部校舎／第3校舎には、常設の自習スペースがあり、自由に利用することができます。

自習コーナーには、空気清浄機、冷蔵庫、荷物棚等を完備。快適な自習空間を授業日にかかわらず利用することができます（座席は先着順となります）。

◆◆◆ 受講システム

■ クラス授業／1ヶ月の月謝（税込表示）

対象学年	受講講座数	授業時間	受講料
高2	1講座	90分授業	17,280円
	2講座	90分授業	33,480円
	以降1講座ごと	90分授業	13,500円

※60分授業は、11500円（3科目以上は、8900円）となります。

● そのほかにかかる費用

・入塾金 32,400円

※ご紹介の場合は、10,800円を割り引きます。

・教材費（年間）高1,2生 10,800円／1科目

※教材費は、テキスト代・塾内テスト代等に充当します。

※科目、とは、英語、数学、理科、国語、社会の区別をいい、その細分については、科目とはいたしません。

（英文法と英文解釈を受講しても、英語1科目とします）

・指導充実費（施設維持費等含む）

前期（4月～8月末） 16,200円（1ヶ月あたり3,240円）

後期（9月～2月末） 21,600円（1ヶ月あたり4,320円）

※3月分は不要です。

※コピー代、自習室維持費、教室運営費等のほか、授業外の時間帯を利用した自習指導、随時の進路相談等が含まれています。

※期間途中でのご入会の場合は、月割りで計算いたします。

※春期、夏期、冬期の季節講習会は費用が異なります（講習会費用は、通常クラス授業の水準で、それ以外の費用はかかりません）。

★高2クラス授業の受講料割引

● 特待生制度があります。

● 兄弟・姉妹で在籍される場合は、兄弟・姉妹割引があります。

※詳しくはお問い合わせください（内規があります）。

● 2科目目以上より割引。

■ 個別指導（授業4回あたり）

対象学年	授業スタイル	授業時間／週	受講料
高1～3 高卒	完全個別授業	90分×1	28,080円
	2名（同一科目）	90分×2	20,520円
	3名（同一科目）	90分×1	18,360円

※受講料は、1ヶ月あたりの受講回数によって決定します。上記金額は、1ヶ月に90分授業を4回授業を実施した場合の金額であり、実際には、実施回数によって均等割で計算します。

※隔週で受講したい、試験前に集中して受講したい、等の個別的なニーズにも幅広く対応しています。

※そのほかの費用

クラス授業に準じて、入塾金、教材費、指導充実費がかかります。

※春期、夏期、冬期の季節講習会期間中も、日程、授業回数等は柔軟に対応します。

※2名、3名の授業は、原則として、同一科目かつ、一緒に授業を行っても効果を失わないと判断できる場合に限り、適用させていただきます。

※個別授業受講者には、時期等により、受験に備えるため、途中からクラス授業への移行をおすすめすることがあります。

■ 入塾方法

クラス授業、個別授業ともに、まず、無料の体験授業を受講して下さい。

体験授業を通じて、担当講師から現在の状況、今後の見通し等詳細なご説明を事後に差し上げます。塾の方針等に納得していただいた場合にのみ、ご入塾の手续となり、ご入塾いただけなかった場合に、塾から再び勧誘等を行うことはありませんので、お気軽に体験授業を受講して下さい。

※体験授業の日程等は改めてご相談の上決定いたします。

西荻塾（にしおぎじゅく）

TEL: 03-3334-5415

杉並区西荻南 3-9-11 フロンティア EX3 階
（JR 西荻窪駅南口徒歩1分）

<http://www.nishiogi-juku.jp/>

E-mail: office@nishiogi-juku.jp



どこまでも正攻法

西荻塾

高校受験
大学受験